

北里大学病院・北里大学東病院(旧)を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (受付番号/承認番号)	非アルコール性脂肪肝炎患者における肝内 M2BP の発現と線維化進展についての単施設後方視的研究
当院の研究責任者 (所属・職位)	北里大学病院 消化器内科 診療教授 日高央
他の研究機関および 各施設の研究責任者	国立研究開発法人国立国際医療研究センター 肝炎免疫研究センター ゲノム医科学プロジェクト プロジェクト長 溝上雅史 慶應義塾大学 医学研究科病理系専攻病理学 名誉教授 坂元亨宇 独立行政法人 国立病院機構 埼玉病院 病理診断科 辻川華子
本研究の概要・背景・目的	非アルコール性脂肪肝炎患者において、線維化進展が肝内 M2BP の発現率に与える影響について検討します。
調査データ 該当期間	2015年1月1日から2023年11月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さま	以下の基準をすべて満たす患者さまを対象とします。 1) 北里大学病院において、2015年1月1日から2023年11月30日までの期間に組織学的診断(肝生検または肝切除)で非アルコール性脂肪肝炎の診断がなされた患者。 2) 組織検体および血清が保存されている患者。
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2015年1月1日～2023年11月30日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データおよび保存されている血清と肝組織を利用します。
試料/情報の 他の研究機関への提供 および提供方法	上記の研究機関・研究責任者へ保存された血清と肝組織を提供し、血清中の M2P および肝組織内の M2BP を測定します。送付時では、匿名化の上で電子媒体として送付されます。(提供元機関の名称及び機関長の氏名 北里大学病院・病院長 高相晶士)
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。 研究の資金源について 本研究の遂行のための費用は消化器内科学研究費で賄われます。 利益相反について 本研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。 ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合が

	<p>ありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院 消化器内科 講師 担当者：魚嶋晴紀（うおじま はるき） 電 話：042-778-8111</p>
備 考	